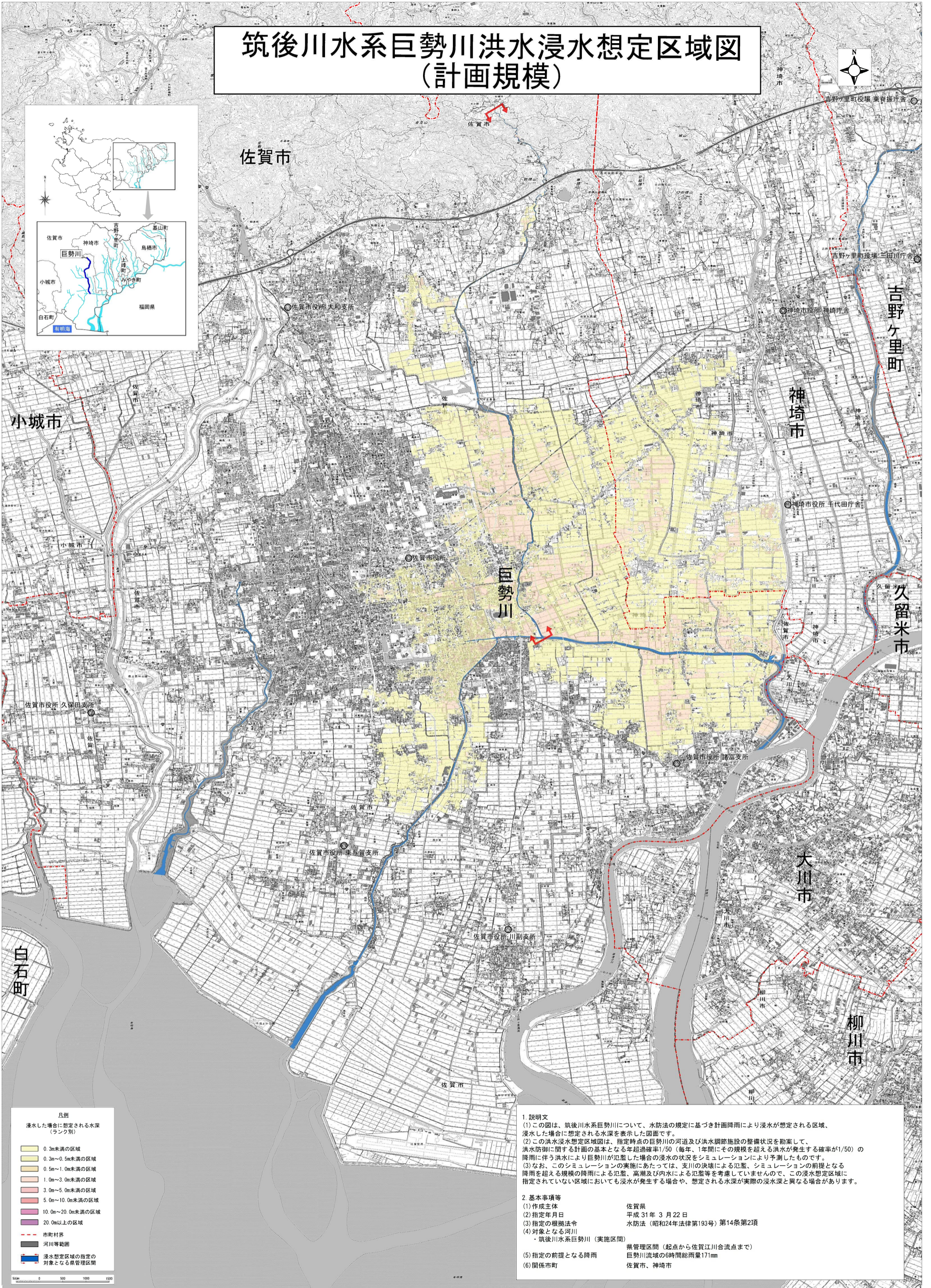
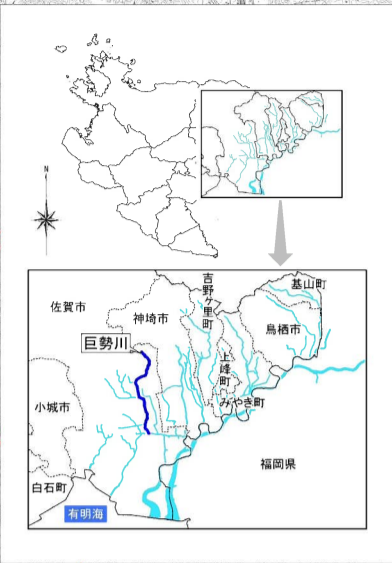


筑後川水系巨勢川洪水浸水想定区域図 (計画規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.3m未満の区域
0.3m~0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域
市町村界
河川等範囲
浸水想定区域の指定の 対象となる県管理区間

1. 説明文

(1) この図は、筑後川水系巨勢川について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の巨勢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防制に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50）の降雨に伴う洪水により巨勢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	佐賀県
(2) 指定年月日	平成31年3月22日
(3) 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(4) 対象となる河川	・筑後川水系巨勢川（実施区間）
	県管理区間（起点から佐賀江川合流点まで）
(5) 指定の前提となる降雨	巨勢川流域の6時間総雨量171mm
(6) 関係市町	佐賀市、神埼市

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)、数値地図(国土基本情報)基盤地図情報(数値標高モデル)及び電子地形図25000を使用した。(承認番号 平30情使、第411号)